

令和8年度 農学食科学部 和食文化科学科
学校推薦型選抜小論文

○出題意図



遺伝子組換え技術や食品添加物などに関する問題文を正しく理解した上で、それらが和食文化に与える影響や食品の安心・安全について、自分の考えを論理的に記述されているかを評価する問題である。

問1：まず、和食文化の特徴を簡潔に説明できていることが重要である。そのうえで、遺伝子組換え技術が和食文化に及ぼす「良い面」と「悪い面」を簡潔に整理し、バランスよく、論理的に記述されているかを評価する。

問2：本文に記述されている「遺伝子組換え食品」「食品添加物」「無添加食品」それぞれの利点や問題点を科学的な観点から理解した上で、食品の安心・安全に関して自分の意見を論理的に記述されているかを評価する。



飲食業界におけるジェンダー格差について記述された内容を理解し、またその格差の改善法について多角的なアプローチから発想し、自分の考えをまとめる力を評価する質問である。

問1：飲食業界におけるジェンダー格差について記述された内容を理解し、具体的な問題として把握できているかを評価する。

問2：飲食業界におけるジェンダー格差の改善法について多角的なアプローチから発想し、自分の考えをまとめる力を評価する。

○配点



50点（問1：20点、問2：30点）



50点（問1と問2を総合評価）